

土地利用の条件による将来構想の評価比較

資料2

委員名	ケース1 新たな土地の利用が見込めず既存施設等を活用した場合		ケース2 既存施設等を解体し、新たに施設等を整備する場合		ケース3 既存施設等が残したまま、海面又はくぼ地の埋立て、山の開墾等、新たに利用可能な土地があった場合	
	点数 (12点満点)	コメント	点数 (12点満点)	コメント	点数 (12点満点)	コメント
A	6	・計画は少しだけ夢が必要	<u>12</u>		0	・財政的に厳しすぎる
B	0		<u>9</u>		<u>9</u>	
C	6		<u>12</u>		0	・宮津地区の環境への影響（変化）
D	<u>5</u>		4		2	・大きな資金を投入してのメリットがない。 ・市の人口が減少している中、今後に繋げることができるか不安。
E	0		<u>4</u>		1	
F	2		<u>5</u>		1	
G	5		<u>8</u>	・動線が改善されても、天草幹線道路開通時にはアクセスは向上するが、インター出入口との距離も近いので、国道及び近隣において更に交通渋滞が予想される。 ・観光が拡張性を高めると思うが、将来の地域の人口・高齢化も検討した複合化に取り組んでいければと思う。	3	・未利用地として残された場合は、今以上に維持管理費が増大すると思われる。
H	4	・拡張性がないと、将来構想が描けない。	<u>10</u>	・新築することにより、新機能に適した施設を作ることが出来て良いと思う。 ・動線を確保することにより、人の流れがスムーズになるので地区の発展に繋がる。	6	・未利用地とならないような構想が必要。
I	2		<u>6</u>		5	
J	<u>10</u>		7		7	
K	<u>7</u>		<u>7</u>		5	
L	<u>8</u>		7	・新しいものを作れば良いというわけではなく、目的や使い人の設定が最も重要 ・統一も大切だけど個性も重要	1	・環境問題 ・新しいものをつくれれば良いというわけではない。
M	<u>12</u>	・今後コロナのことがどうなるかわからないので、今は大きな決断をしない方が良く考える。 ・消防の人達が動きやすくすることをまず第一に考えて、優先順位をつけて、改善をして、様子を見ながらやっていると良いのでは。 ・現状できることがあるのではと考える。すでにできることをやっているのか？やってみて、結果がでないならやるべきだと考える。 ・状況も（特にコロナ）どんどん変わるので、今、大規模な予算を使ってやるものではないと考える。	7		0	・環境のことを考えると自然に手を加えるのは反対。
N	5	・確かに費用が一番かからない。 ・宮津地区は動線の改善が大きな課題であるが、それをクリアできない。	<u>11</u>	・工夫の余地あり。別に空きスペースがあれば、そこに一時的に移転しての販売等可能と思われる。 ・デザイン統一による新たなイメージ形成は重要。小規模だが、阿蘇一の宮門前町や黒川温泉が参考になる。 ・コンパクトな配置となり、歩いて周遊できる事が理想	3	・膨大な費用が必要。 ・厳しい財政事情に反する
合計	72	2位	<u>109</u>	<u>1位</u>	43	3位